

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部地域づくり課		■担当係	協働推進係
■評価事業名称	男女共同参画プラン推進事業			
■評価事業コード	010600 - 241	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	01 市民主体によるまちづくりの推進		
	■施策	02 男女共同参画社会の実現		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令の努力義務(自治事務)			
■法令等の名称	男女共同参画社会基本法			
■関連計画の名称	きたかみ男女共同参画プラン			
■事業の目的と概要	誰もが様々な分野に参画して活躍でき、地域や家庭、仕事を大切にしながら、心豊かに暮らせるまちを目指す。プラン推進のための各種委員会等の開催、市内企業のワークライフバランス推進のための周知活動、男女共同参画意識普及のための情報提供や啓発資材の配布、男女共同参画研修会等への参加			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 24 年度事業計画	平成 24 年度事業量実績
01	男女共同参画プラン推進事業	市民		・北上市男女共同参画推進委員(2回) ・企業を訪問し、男女共同参画の推進状況の聞き取り(1回 1社) ・各工業団地の組合における周知活動(4回 延べ参加企業数85社) ・男女共同参画推進やDV防止に関する啓発資材の配付 ・男女共同参画研修参加(3回)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	200	484	73	178	
人件費	8,810	9,081	1,054	944	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	9,010	9,565	1,127	1,122	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	推進委員会開催回数	1回	2回	1回	2回	委員12人 事業推進のための提言。平成24年度より、事業評価機能も取り入れた委員会に移行。
02	評価委員会開催回数	1回	2回	—	—	委員 5人 単年度事業に対して、男女共同参画の視点を取り入れた評価を行う。

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

03	審議会等における女性委員の比率向上	0.336	0.268	0.276	0.277	女性委員数/審議会等委員数
----	-------------------	-------	-------	-------	-------	---------------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
- ☒ B. 概ね順調
- ☐ C. 遅れている

達成状況の分析

平成23年度までは「きたかみ男女共同参画プラン推進委員会」だったが、平成24年7月より「北上市男女共同参画推進委員会」に移行した。新委員会では、旧来の事業計画に対する意見を提言する機能だけでなく、事業評価も行うこととした。平成23年度は移行期間のため、評価委員会は開かなかった。なお、女性登用率に関しては増進している。

問題点・課題等

前委員会から事業計画に対する自分たちの意見がどこにどの程度反映しているか、分からないという声があったため、平成24年度より委員の意見に基づく、改善計画をたて、事業に反映してもらうこととした。しかし、委員会の開催時期が新委員会立上げのために遅くなったこと、改善計画が内部の委員会の承認などを経ておこなわれたことなどの要因で、改善計画を立てたのは、11月になり、その年度の事業には間に合う事業が少なかった。なお、女性登用率に関しては、増加しているものの、目標には大きく及ばない。女性会議による調査では設置規定にあて職指定のある審議会等はなかったため、各課への呼びかけ方に力を入れたい。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☒ 不特定多数に及ぶ
- ☐ 特定されるが多数に及ぶ
- ☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☐ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☒ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☐ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☒ ニーズは変わらない
- ☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☒ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☒ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
- ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
- ☒ II. 継続
- ☐ III. 縮小・要改善
- ☐ IV. 民間活用・協働事業化
- ☐ V. 廃止・休止
- ☐ VI. 完了

補足説明